

八雲町立山越小学校

学校だより

まごころ

至誠

学校教育目標

自ら考え 行動する子

第7号 令和7年9月30日発行



防災を学び、希望を育てる山越小

校長 吉田 圭

澄んだ秋空の下、子供たちの元気な声が校庭に響く季節となりました。保護者の皆さん、地域の皆さんにはお変わりなくお過ごしでしょうか。

9月1日には、地震・津波を想定した避難訓練を行いました。先日のカムチャッカ沖を震源とする地震に伴い、山越小学校でも実際に避難所を開設したこともあり、子供たちはこれまで以上に真剣な表情で訓練に臨んでいました。いざという時に自分にできることを考え、まずは自分の命を守ることの大切さを、先日の体験や今回の訓練を通してしっかりと学ぶことができたのではないかと思います。避難所設置の際にご協力いただいた保護者の皆さん、そして地域の皆さんに心より感謝申し上げます。

10月2日には、野田生中学校で「1日防災学校」が実施されます。この活動では、地震や津波、火災など、さまざまな災害を想定した体験活動や中学生との交流を通して、防災についての知識や行動力を身につけることができます。子供たちがもしもの時にどう行動すればよいのかを自分自身で考え、命を守る力を高めることはもちろん、友達や家族、地域の人々を守るために自分にできることを考える大切な機会となります。私たち職員も子供たちと一緒に学びを深め、地域全体で防災への意識を高めていきたいと考えています。

これからも地域の皆さんと力を合わせ、子供たち一人ひとりが安心して学び、笑顔あふれる学校生活を送れるよう、教職員一同、全力で取り組んでまいります。防災教育をはじめ、命の尊さや助け合いの心を育む学びを積み重ねながら、山越小学校が子供たちの未来への希望を育む「地域の誇り」となれるよう、皆さんと共に歩み続けてまいります。

10月行事予定

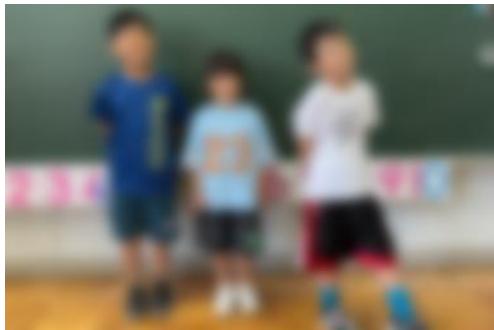
- | | |
|------------------------|------------------------------|
| 1 水 教育相談週間（～8日） | 13 月 スポーツの日 |
| 2 木 CS1日防災学校 | 14 火 後期始業式・任命式 4時間授業給食なし |
| 7 火 稲刈り体験学習 | 15 水 5時間授業 移動図書 |
| 8 水 CS5時間授業 稲刈り体験学習予備日 | 17 金 児童会 |
| 9 木 なかよし学習5年（パノラマパーク） | 22 水 5時間授業 |
| 10 金 前期終業式 4時間授業 給食なし | 23 木 不審者対応訓練 |
| | 24 金 クラブ |
| | 27 月 学習発表会特別時間割開始
学習発表会準備 |
| | 29 水 5時間授業 |
| | 31 金 児童会 |



前期にがんばったこと☆5つ☆

(1・2年生)

- すずか①「たれかたべのでしよう」を早く読めるようになった。
②足し算引き算が早くできるようになった。
③水泳でロケットができるようになった。
④たくさんの教室の名前をおぼえた。
⑤図工で大きく絵をかけるようになった。
- あまね①なわとびを30回以上とべるようになった。
②引き算でブロックを使わないのでできた。
③時間通り給食を食べられるようになった。
④ひらがなカタカナをたくさんおぼえた。
⑤大きな声ですらすら読めるようになった。
- あゆむ①なわとびを71回とべるようになった。
②音読がすらすら読めるようになった。
③算数の水の単位をおぼえた。
④カタカナを見なくてもかけるようになった。
⑤本をたくさん読むようになった。



宿泊研修を終えて

9月4、5日にネイパル森、大沼に宿泊研修に行ってきました。親元を離れ初めての宿泊に不安や緊張もありましたが、アイスブレイキングや創作活動などをするうちに、自然に仲間とも打ち解け、その後の活動も楽しんでいました。なかでも、カヌー体験はこわいと不安がっていたのですが、水の上、揺れや力を合わせて漕ぐことを笑顔で楽しみました。研修後の思い出発表では、2人ともカヌー体験をあげ、校内でも合同反省会でも絵と作文で発表することができました。来年の修学旅行も楽しみです。



止め・はねを意識して書写の学習を行いました

(3・4年生)

学習参観日に学んだ筆づかいを意識して課題の文字を書いてみました。葵子さんは「つり」、メイさんは「通報」、花楓さんは「消火」を書きました。三人とも「はらい」が難しかったようで、徐々に力を抜くことを意識して書くようになると、最初の字よりも上手く書くことができました。

四年生は今回の課題作品を火災予防コンクールに提出します。書いた作品が表彰されると良いですね。三年生の作品も町研事業コンクールで飾られるので、葵子さんの作品を多くの方に見ていただけます。今後も参観日に学んだことを意識して、書写の学習に励んでいきます。

地域と家庭の力で学びを広げる

～書道教室・手芸教室を開催しました～

本校では、地域の方々のご協力をいただきながら、子供たちの学びをより豊かにする取組を進めています。その一環として、今月は地域人材を活用した特別授業「書道教室」と「手芸教室」を開催しました。書道教室では、本校のCS委員である大清水良浩さんを講師に迎え、筆の持ち方や基本的な筆づかいを丁寧にご指導いただきました。普段の授業とはひと味違う、静かな緊張感の中で、一文字一文字に集中して取り組む子供たちの姿が印象的でした。一方、手芸教室では、地域のベテラン手芸家の大清水早苗さんのご指導のもと、ポーチづくりに挑戦しました。自分の手で何かを作り出す楽しさや達成感を、ご家族の方とともに味わう貴重な時間となりました。地域の皆さまの温かいご支援により、子供たちは教室の外にもたくさんの学びの場があることを体感しています。今後も地域とのつながりを大切にしながら、学校・家庭・地域が一体となった教育活動を進めてまいります。

